空飛ぶクルマ社会実装促進事業補助金（２次募集）　令和８年度採択事業概要一覧

事業区分	代表事業者	事業名・事業概要
（１） 商用運航に向けた空飛ぶクルマ実機等を使用した社会受容性の向上に資する取組	（株）Soracle	＜空飛ぶクルマ利用促進を企図した体験・学習イベントによる社会受容性向上事業＞ グランフロント大阪等、市内有数の商業施設のイベント会場において、空飛ぶクルマの社会受容性及び大阪港バーティポートの認知度の向上を目的とし、展示等を含む体験・学習イベントを実施する。

空飛ぶクルマ利用促進を企図した体験・学習イベントによる社会受容性向上事業

（１）商用運航に向けた空飛ぶクルマ実機等を使用した社会受容性の向上に資する取組

（２）ビジネスモデルの検証に資する
実証実験、調査・検討、社会受容性の向上に資する取組

■ 申請者・実施体制

＜申請者＞

- 株式会社Soracle

＜協力事業者＞

・日本航空株式会社

・住友商事株式会社

■ ねらい

・空飛ぶクルマの円滑な商用化に向けて、社会受容性向上の観点から検証すべき課題を洗い出すとともに、潜在利用者層に対して空飛ぶクルマと大阪港バーティポートの認知度向上を図る

■ 今年度事業概要

- 空飛ぶクルマの潜在利用者層における、商用化後の大阪港バーティポートを拠点としたネットワーク像への理解を促進するため、大阪市中心部に位置する大型商業施設のイベント会場を活用し、モックアップ展示や航空教室などの体験・学習イベントを実施する

シミュレーター操縦体験



空飛ぶクルマ航空教室



モックアップ複数機展示



旅客体験動画



■ ビジネスプラン（今後の構想）

令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度	令和１２年度以降
空飛ぶクルマの受容性向上及び大阪港VPの認知度向上の取組み	実証フライトを通じた知見・ノウハウの獲得	商用運航開始	就航地の拡大	事業投入機数の増加と就航地の更なる拡大